公益財団法人 関西生産性本部「関西 IE 協会」【関係部署にご回覧下さい。】

KPC
KANSAI PRODUCTIVITY CENTER

「なぜなぜ分析」はもういらない、新しい時代に適した新手法

不良ゼロへの実践アプローチ セミナー

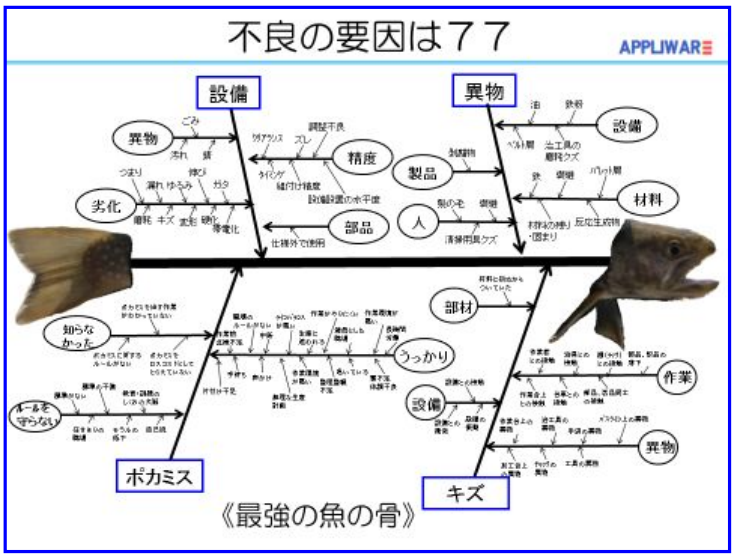
不良の要因、メカニズム、対策を具体的に示し、論理的思考で進める「不良ゼロ」へのアプローチ

～７７の要因を潰せば、不良は必ずゼロになる！～

●このようなことをお望みの方、お困りの方(※)は、ぜひご参加下さい !!

＊短期間で確実に不良をゼロにしたい
＊サプライヤー、海外工場の品質を良くしたい
＊品質管理を体系的に学びたい
＊現場のモラルを上げたい
＊理想の監督者になりたい
＊今、流行の IoT/AI の不良改善への使い方を知りたい

※従来の手法に限界を感じている
※「なぜなぜ分析」がうまくいかない



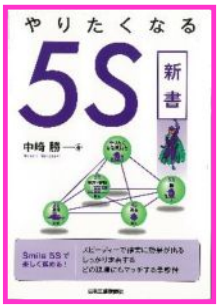
不良がゼロにならないのは、**原因と対策がわかっていない**からです。

講師は、２６年間のコンサルティング経験則をもとに、**７７の不良の要因と１０の不良をゼロにするツール（アプローチ）**を編み出しました。これにより、**不良は必ずゼロ**になります。

＊本セミナーでは、特に効果の高い6つのツールをご紹介

また、**不良を撲滅したい方に特にご関心の高い「ポカミス」もご紹介**します。従来の改善の限界を破り、**人の改善＝作業者思いの対策＋モラルアップ×ＡＩ**でポカミスを確実にゼロにします。

更にこれまでご要望の多かった、**設計ミス対策、サプライヤーの品質向上、海外工場の品質向上に関しても、分かりやすく解説**いたします。



進呈！(講師著書)

開催日、場所

開催日：２０１８年　６月１３日(水)　１０：００～１７：００

場　所：(公財)関西生産性本部 会議室(中之島センタービル２８階)［大阪市北区中之島 6-2-27］

＊京阪電車「中之島駅」下車。２番出口から、西へ徒歩約５分

講　師

㈱ ロンド・アプリウェアサービス　代表取締役社長　　**中崎　勝** 氏

1981 年 ㈱ブリヂストン入社、生産技術、設備設計に従事。'87 年３月に同社を退職。同年４月　日本ＤＥＣ㈱に入社し、システムエンジニアを担当。'92 年 ㈱ロンド・アプリウェアサービスを設立、現在に至る。様々な不良の撲滅やヒューマンエラー対策など製造現場の各種課題の改善において、短期間で効果を出すオリジナル・ツール（実践アプローチ）によるコンサルティングに定評がある。また最近では、ＩｏＴ、ＡＩのものづくりへの適用を提唱し、情物両面による課題解決を実践指導している。**【主な著書】**『やりたくなる５Ｓ新書』、『ポカミス「ゼロ」徹底対策ガイド』（日刊工業新聞社刊）。

対　象

〈おことわり〉コンサルタント業の方のご参加は、ご遠慮下さい。

■工場長　■品質管理・保証部門のマネージャー、スタッフ　■製造部門のマネージャー、スタッフ

※特に、日々の不良（異物、ポカミス）に悩んでいる方、なぜなぜ分析に代わる新手法をお求めの方におすすめです!!

内　容

〈おことわり〉都合により、内容が一部変更となる場合があります。

１．不良ゼロの９原則

原則①：不良は結果である
原則②：１０のツール
原則③：要因別改善
原則④：不良要因は７７ある
原則⑤：現場・現物で要因を原因へ確定
原則⑥：３つのデータ分析
原則⑦：発生工程の見つけ方
原則⑧：現象の連鎖
原則⑨：５つの“べからず”
だから、「なぜなぜ分析」はもういらない

２．異物ゼロへのアプローチ

① 異物は感性：異物の経験則を学ぶ
② 異物不良発生のメカニズム
③ 異物の正体、１５の発生源と５つの伝達経路
④ 異物対策の進め方（発生源／伝達経路／異物除去）
⑤ 異物ゼロの清掃基準の作り方と現場管理

３．ポカミスゼロへのアプローチ

① ポカミスは２６の要因で発生する。２０の対策を打つ
② 人の改善に対する方程式：思いやり＋モラル＋ＡＩ
③ 初期ポカミス（８０％）の原因をつぶす
④ ルールを守らせるには（モラルアップ＋教育・訓練）
⑤ うっかり対策（従来の対策＋作業者思いの対策）
⑥ 検査ミス、入力ミス、判断ミスをＡＩでゼロ化する
⑦ ３つのアプローチ：小集団用、日常用、組織用

４．クレームゼロへのアプローチ

① 今、日本の品質が危ない
② クレームの原因
③ 品質保証体制整備の必要性とあるべき姿

５．設計ミス、サプライヤー、海外工場への対応

① 設計ミスをなくすには
② サプライヤーの品質を上げるには
③ 海外工場の品質を上げるには

６．モラル（やる気）アップへのアプローチ

① モラルの実態、モラルと生産性の関係
② モラルとは、モラルを上げるには（動機付け）
③ やる気にさせる８つの施策
④ 尊敬される上司になる
⑤ 人は環境の生き物

参加費　※１名につき

※定員：３４名

関西ならびに他地区 IE 協会会員	２８，０８０円
生産性本部賛助会員	３３，４８０円
一　　般　（会員外）	４３，２００円

★【注】参加費には、テキスト(カラー)代、参考書籍『やりたくなる５Ｓ新書』（日刊工業新聞社)代、消費税を含む。(昼食代は含みません。)

申込締切日

６月　５日(火)

お申込方法

①下記「参加申込書」に必要事項をご記入の上、Faxにてお送り下さい。
＊「派遣者」欄にもご記入をお願いします(セミナーなどのご案内を、Eメールでご案内致します)。

②「参加証」「会場略図」「請求書」は、参加者あてに開催日の約3週間前から発送を開始致します。
※「参加証」は当日、受付にお渡し下さい。参加費は「請求書」に記載の期日までに指定銀行へお振り込み願います。

③6月5日(火)以降のお取り消しの場合、参加費の全額を頂戴致します(代理の方をご派遣下さい)。

④録音・写真撮影、パソコン使用は、ご遠慮下さい。

お申込み先

公益財団法人 関西生産性本部 「関西IE協会」(担当:佐藤・南)
〒530-6691　大阪市北区中之島 6-2-27　中之島センタービル 28 階
TEL:06-6444-6464　FAX:06-6444-6450　【ＨＰからのお申込み】==⇒　http://www.kpcnet.or.jp/

－－

(公財)関西生産性本部　　佐藤　行(FAX: 06－6444－6450)

２０１８年度「不良ゼロへの実践アプローチ セミナー (6/13 開催) 」参加申込書

(ふりがな) 組織名	(　　　　　　　　　　　　　　)	会 員 区 分 (ご加入の会員様は、○印をお付け下さい)	関西・(他地区:　　　)IE協会 生産性本部
所在地	(〒　　－　　　)	TEL:(　　　)　　－ FAX:(　　　)　　－	
派遣者	事業所名、所属・役職名	氏　　名(ふりがな)	
		(　　　　　　　　　　) E-mail:	
参加者	事業所名、所属・役職名	氏　　名(ふりがな)	
	【所在地】　※上記「派遣者」と異なる場合のみ、ご記入下さい。 (〒　　－　　　)	E-mail: TEL:(　　　)　　－ FAX:(　　　)　　－	

※ 個人情報の取扱いについて　　(2018.05.16b)

①参加申込によりご提供頂いた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全に管理し、保護の徹底に努めます。なお、当本部個人情報保護方針の内容については、当本部ホームページ(http://www.kpcnet.or.jp/)をご参照願います。参加者・派遣者の皆様におかれましては、内容をご確認、ご理解の上、お申込み頂きますようお願いします。②個人情報は、本事業実施に関わる資料作成、ならびに当本部が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内および顧客分析・市場調査のために利用させて頂きます。③本事業実施に関して必要な範囲で参加者名簿等の資料を作成し、当日講師と関係者等に限り配付させて頂きます。但し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。④個人情報の開示、訂正、削除については、本事業担当(℡06-6444-6464)または個人情報保護担当窓口(℡06-6444-6461)までお問合せ下さい。⑤本案内記載事項の無断転載をお断りします。